

# 文学館だより



令和 7年 4月 1日  
若山牧水記念文学館  
TEL 0982-68-9511  
文貴日高第108号

=若山牧水生誕140年・若山牧水記念文学館開館20年Memorial Year=

## 文学館開館20年・牧水生誕140年記念企画展開催

文学館20年の歩み ～牧水と文学館～	4.1～6.29	●旧記念館建設から文学館建設に至る経緯を振り返る ●文学館20年間の企画展および企画事業を振り返る
牧水43年の生涯	7月～9月	●若山家の歴史～所沢出身の健海が若山医院を開業～
	10月～12月	●繁誕生～牧水誕生
	3月～5月	●歌人牧水誕生～終焉の地の沼津時代

「没後100年」 牧水没後の牧水顕彰	令和7年度～ 令和10年度	●牧水歌碑建立から牧水顕彰会発足 ●牧水顕彰の歴史を振り返る
-----------------------	------------------	-----------------------------------



牧水生誕140年の令和7年度から牧水没後100年を迎える令和10年度までを「牧水メモリアルイヤーズ」と勝手に銘打ち、数々の記念事業を展開してまいります。皆様、お誘い合わせの上どうぞお立ち寄りください。

## 講座生募集!! 『伊藤一彦短歌実作講座』

文学館開館2年目からスタートした「伊藤一彦短歌実作講座」も19年目に入りました。18年間通い続ける常連さんあり、新しくお仲間になられた方あり、楽しい時間を共有しています。今年度も講座生を募集いたします。伊藤先生のもとで一緒に短歌を学びたい方、お待ちしております。

開催日程、会場	①令和7年6月18日(水) 13:30～16:20 日向市中央公民館 ②令和7年8月20日(水) 13:30～15:30 日向市中央公民館 ③令和7年11月19日(水) 13:30～16:00 日向第一ホテル
内 容	○開催予定日の2週間前までに作品短歌を1首、若山牧水記念文学館まで提出していただきます。 ○6月18日の1回目は、伊藤先生の講話があります。講座生以外の方も受講できます。講話終了後に実作講座を開催します。 ○受講料1回につき500円
参 加 対 象	宮崎県内にお住まいの方
定 員	40名程度 ※先着順とさせていただきます。

詳細は若山牧水ホームページをご覧ください。 <https://www.bokusui.jp>  
申込締切 令和7年5月22日(木)



## 講座生募集!! 『短歌実作基礎講座』

「短歌を詠んでみたいけれども、伊藤一彦短歌実作講座はレベルが高すぎる。初級者コースだったらやってみたい。」という声を耳にするようになりました。牧水生家で歌詠みができたらいいなあ、坪谷の風景を眺めながら歌会はできないものか、と事務局でも以前から話題にしてみました。ようやく実現の運びとなりました。ハードルを上げず、短歌に触れることから始めていきたいと思っております。サーフィン、日向坂もいいけど、若山牧水が生まれた「短歌のまち日向」を一緒に盛り上げていきましょう。指折り数えながら、一緒に短歌を作りませんか。

### 令和7年度「短歌実作基礎講座」開催要綱

- ねらい みそひともじ  
(1) 5・7・5・7・7の三十一文字のリズムを知り、短歌に触れる機会をもつ。  
(2) 短歌実作および鑑賞を通して、短歌の基礎を学ぶ。  
(3) 歌人若山牧水が東郷町坪谷に生まれたことを知り、「短歌のまち日向」づくりを盛り上げる。  
(4) 宮崎日日新聞「宮日文芸短歌部門」等への投稿気運を高める。

- 2 主催  
日向若山牧水顕彰会
- 3 アドバイザー  
日高尚子氏 日向市在住 「心の花」所属  
鈴木睦代氏（補佐） 日向市在住
- 4 開催日程、会場、その他（予定）
- |   |      |           |             |           |
|---|------|-----------|-------------|-----------|
| ① | 令和7年 | 7月15日（火）  | 13:30～16:00 | 日向市中央公民館  |
| ② | 令和7年 | 8月19日（火）  | 13:30～16:00 | 若山牧水記念文学館 |
| ③ | 令和7年 | 11月11日（火） | 13:30～16:00 | 若山牧水記念文学館 |
| ④ | 令和8年 | 1月13日（火）  | 13:30～16:00 | 日向市中央公民館  |
| ⑤ | 令和8年 | 2月10日（火）  | 10:00～12:00 | 日向第一ホテル   |
- 原則として、開催予定日2週間前までに短歌を1首提出するが、この限りではない。  
○当日は、自作短歌を発表し鑑賞し合う。  
○アドバイザーから短歌に関する基礎知識を学ぶ。  
○受講料1回につき500円（欠席の場合も徴収させていただきます。）  
○できれば年間を通して受講できる方を希望するが、この限りではない。

詳細は若山牧水ホームページをご覧ください <https://www.bokusui.jp>  
申込締切 令和7年6月6日（金）



## 第15回 青の國若山牧水短歌大会 作品募集中



**募集部門**  
【一般の部 自由題、題詠『上』】…… 全国どなたでも応募できます  
【小・中・高校生の部】…… 県内の児童生徒が応募できます

**選者**  
【一般の部 自由題】 伊藤一彦（歌人、若山牧水記念文学館長）  
【一般の部 題詠『上』】 大口玲子（歌人、第17回若山牧水賞受賞）  
【小・中・高校生の部】 大口玲子

**応募締切** 令和7年6月30日（月）

**表彰式** 令和7年12月13日（土）

詳細は、若山牧水ホームページでご確認いただくか、若山牧水記念文学館に直接お問い合わせください。57577の調べに乗せてどうぞご投稿ください。  
たくさんのご応募お待ちしております。

昨年度の入賞作品より  
「帰ろうか？」二歳児に問うと滑り台登りつつ言う「五歳まで待って」 一般の部題詠「問」  
塾の友いつもいっしょにいたけれどはじめて知った生年月日 中学生の部

### 牧水先生の一首

全集未収録歌の中で、春を詠んだ歌を紹介します

小枕に朝さめやらぬ夢こめてのぼる潮の春の声聴く 明治38年詠  
こまくらに あささめやらぬ ゆめこめて のぼるうしおの はるのこえきく

友よ酌めさかづきの数歌のかず山のさくらの数ときそはむ 明治40年詠  
ともよくめ さかづきのかず うたのかず やまのさくらの かずときそわん

うつり来し宿のありさまふるさとの母に書く夜の春の雨かな 明治40年詠  
うつりこし やどのありさま ふるさとの ははにかくよの はるのあめかな

山ざくら散りすぎにけり昨日けふ雨にいよいよ葉のうつくしく 大正11年詠  
やまざくら ちりすぎにけり きのうきょう あめにいよいよ はのうつくしく